

防災食メニューの日!

2017.4.28

避難訓練!

震度6の地震です!とても長い揺れでした

建物の安全を確認!ヘルメットをかぶって避難です!



電気もガスも使えない!

調理班の皆さんが、非常食を使ってお昼ご飯を準備してくれました!



「がんばる調理班!」



「アルファ米はお水だけで戻すことができます。見た目よりもパサついてなくて、皆さんおいしい!という声がたくさん聞かれました」

「この小さなサバ缶に4切れも入ってボリュームー!骨まで柔らかくて美味です」



☆今回の避難訓練では、大地震が来たという想定で行いました。

実際に電気もガスも止まってしまったら、このような防災食を食べることになるかもしれません。防災食には缶詰の配給が多いです。しかし、缶を開けることは、手を切ってしまうたり、かたくて開かない、など少し大変...いざという時のため、ご家庭でも機会があったら缶を開ける練習をしてみるといいですね☆



「たくさんのお野菜がたっぷり入った豚汁は配給でよく提供されるメニューです。」

～なかまの感想～



「おなかいっぱい!」

「防災館のメニューよりおいしかったー!!」



～配給をもらうために並びます～

今日は想定訓練なので、配膳は行わず、自分たちでお盆を持ち、配給を受け取っていきます。電気もつかずに、陽の光だけで食べました。

